

2020年4月30日

【広島大学初認定ファンド】 「広島大学・広島県内大学発ベンチャー支援投資事業有限責任組合」への 出資について

株式会社広島銀行(頭取 部谷 俊雄)では、広島県内の大学が有する研究シーズを起点とするベンチャー企業を支援する「広島大学・広島県内大学発ベンチャー支援投資事業有限責任組合」への出資について契約締結しましたので、お知らせいたします。

なお、本投資事業有限責任組合は、国立大学法人広島大学(学長 越智 光夫)が初めて認定したファンドです。

記

1. ファンドの設立目的

本ファンドは、広島大学をはじめとして広島県内の大学、研究機関が有する研究シーズや、研究者・学生等の関係者を起点とするベンチャー企業に対して投資を行ない、企業価値の向上を図ることで、地域経済の持続的な発展と雇用創出による「地方創生」に貢献するものです。

【ファンドスキーム図】



2. ファンドの特徴

投資先支援の充実を図るため、研究シーズへの投資と事業化支援に豊富な実績を有する京都大学イノベーションキャピタル株式会社※(代表取締役 楠美 公)の協力を得ることで、革新的な技術を持つ投資先の早期発掘と加速度的な企業価値向上の実現を目指し、広島県内大学における事業化機運の醸成を図ります。同社はこれまで 30 社以上の京都大学関連ベンチャー企業への投資実績があり、今後は京都大学以外の国立大学発ベンチャー企業への投資を検討していく中、今般、地域ベンチャーキャピタルとして初めて株式会社広島ベンチャーキャピタル(代表取締役 岩本 宏)と本連携協定を締結しました。

また、持続的な事業化機運の醸成を図るため、本ファンドによる運用収益の一部を広島大学に寄付し、次世代の研究シーズ創出に繋がる創業エコシステムの環を拡げていきます。

※京都大学イノベーションキャピタルとは

京都大学の研究成果を活用し、次世代を担う産業の創造に、投資活動を通じて貢献することを目的として、国立大学法人京都大学の 100%出資子会社として設立されたベンチャーキャピタル

3. ファンド概要

名 称	広島大学・広島県内大学発ベンチャー支援投資事業有限責任組合
設 立 時 フ ァ ン ド 金 額	500 百万円
組 合 員 構 成	【有限責任組合員(LP)】 株式会社広島銀行、株式会社西京銀行、株式会社バルコム 【無限責任組合員(GP)】 株式会社広島ベンチャーキャピタル
存 続 期 間	2020 年 4 月 28 日～2030 年 3 月 31 日
業 務 運 営 者	株式会社広島ベンチャーキャピタル
投 資 対 象	(1) 広島県内の大学等有する事業シーズに基づき設立された企業及び関連する技術を基盤とする企業 (2) 広島県内の大学等の研究者、学生等により設立された企業及び卒業生が役員を務める企業
連 携 大 学	国立大学法人広島大学 ※今後は広島県内の他大学とも連携を拡大していく予定
協力ベンチャーキャピタル	京都大学イノベーションキャピタル株式会社

以 上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社広島銀行 法人営業部
TEL (082) 247-5151 (代表)